

## 希望の丘整備コンセプト

### 1 テーマ

市民に開かれ、大学のキャンパスのように美しく

### 2 基本方針

- ① 幼児、高齢者、障がい者とすべての市民の「いのち」を育む拠点づくり
  - (1) 医療、保健、福祉、介護、教育の各施設の協調、連携
  - (2) 市民との交流、ふれあいのプログラム育成
  - (3) 障がい児(者)社会参加支援
  
- ② 8万㎡の土地本来の郷土樹種に基づく「いのちを育む森」の中に息づく施設づくり
  - (1) 統一された思想(希望の森づくりプロジェクト)に基づく緑化計画
  - (2) 美しい森と調和した安らぎのある景観(カラーデザイン)の建造物群
  - (3) 木の文化の伝統を尊重し、市民と森の共生の理念醸成
  
- ③ 誰もが相互に尊重し支え合う共生社会(ノーマライゼーション)を目指すモデルづくり
  - (1) 市民が自由に散策し、憩いと潤いを体感する自立と共生のふれあいの場
  - (2) 人々のレクリエーションの空間、豊かな地域づくりに資する交流の空間
  - (3) 障がい者、健常者の誰もが安心して行き交う安全なコミュニティ道路づくり

### 3 整備の基本計画

- ①-1 事業者による文化支援、地域貢献を促す持続的な連絡協議会の組織化
- 2 地域とのふれあい交流行事の創設や交流支援のボランティア組織の体制づくり
- 3 障がい児学童保育所、就労支援施設の整備
  
- ②-1 「いのちを育む森づくり」を推進
- 2 希望の丘のイメージコンセプトに沿ったサイン計画、カラーデザインに統一
- 3 県産材(掛川材)の積極的な利活用(地産地消推進)
  
- ③-1 散策路(遊歩道・周遊路)、休憩施設及び喫茶等の整備
- 2 地域交流施設、広場の整備
- 3 地区の特性に配慮した交通安全を確保する対策実施(ゾーン 30、標識等)